

令和8年度下京中学校 教育活動 全体構想（グランドデザイン）

◇校是<最高経営理念> — 志 きらめく —
届きそうで届かない、その先へ

◇学校教育目標

自立と探究



目指す生徒像

- ・自分のことを自分で決められる生徒
- ・好奇心を起点に、自ら学ぶ生徒
- ・仲間と対話し、社会と向き合える生徒
- ・他を尊重しながら社会とかわる生徒

目指す教職員像

- ・生徒と保護者に寄り添い、子どもの自立を育むための“次の一歩”をともに創る教職員
- ・互いに寄り添い、協働して課題を乗り越える教職員
- ・小さな「背伸び」を重ね、学び続ける教職員

目指す学校像

- ・生徒が安心して学び、保護者から信頼される学校
- ・地域に開かれ、愛される学校
- ・教職員がやりがいと誇りを感じられる学校

各教科等の学び

各教科等の学習を通じた土台づくり

- ◆ **好奇心**を引き出し、「自分の可能性を探究する時間」を支える学び
- ◆ 学ぶ意味・価値を問う授業
- ◆ 探究的な学びを通して、各教科ならではの学び、見方・考え方を習得できる授業
- ◆ 学びを振り返り、自分の成長や次の課題を言語化する時間を大切にする授業

総合的な学習の時間

- ◆ 自分の可能性を探究する時間
- ◆ 各教科等の学び、見方・考え方を働かせ、資質・能力が駆動する時間
- ◆ チャレンジ体験・修学旅行
- ◆ 人権問題学習

下中教育の重点

学校行事の探究

経験から好奇心を育む

- ◆ 地域の特色を生かした伝統文化体験（ゆかた登校・茶道/華道体験）

創意から好奇心を育む

- ◆ 生徒の**主体性**を育むプロジェクト型教育
- ◆ 探究的な学びを実践する自治活動（生徒会活動）

背伸びプロジェクト

背伸び

毎日、少しだけ背伸びする。

今の自分にできることを、ほんの少し超えてみる。

その積み重ねが、3年後には「届かない」を「届く」に変える。

未来は、今日の小さな挑戦でつくられる。

教師も生徒も、それぞれの場所で背伸びを重ね、共に成長し続けていきたい。

立ち止まり、振り返り、次の一歩を自分で見つけながら・・・

「背伸び」を合言葉に、この下京中学校を、皆で一歩ずつ前へ進めましょう。